

【建学の精神】

須賀学園の建学の精神は「全人教育」である。創立者 須賀栄子は、明治 33 年の共和女学校の創設以来、学校の教育に専心するとともに、当時の寮生活において、学生と寝食をともにし、文字どおり一人ひとりの個性を伸ばす生活指導を行った。それが、「共和(共にあい和して事にあたる一史記)の精神による全人教育」の原点である。

「全人教育(人間形成の教育)」とは、「学生生徒ひとり一人が持って生まれた優れた能力を、その個性に応じて最大限伸ばしていく人間教育」である。

詳しくは、「須賀学園100年誌(情報公開7項)」をご覧ください。